

令和8年4月1日

試験依頼者住所 福井県越前市塚原町24-15
試験依頼者 株式会社 フェニックス



試験委託者住所 福井県鯖江市二丁掛町第7号6番地
試験委託者 ベルテクス株式会社 試験分析センター
試験責任者 センター長 小林 宏成

試験結果報告書

材料試験の結果を別紙の通りご報告致します。

1. 試験名 7号砕石(S-5)の材料試験
2. 採取場所 株式会社フェニックス砕石工場 越前市下平吹町
3. 試験項目 ふるい分け試験・微粒分量試験・単位容積質量試験
密度及び吸水率試験・すりへり試験・安定性試験
粘土塊量試験

骨材試験結果一覧表

依頼者	会社名	株式会社 フェニックス	
	所在地	福井県越前市下平吹町18-1	
申依頼 請事者 事項	試料採取日	令和8年3月2日	
	試料採取場所	骨材堆積場	
	試料採取者	橋本 俊幸	
試料搬入日		令和8年3月2日	
試験日		令和8年3月3日	～ 令和8年3月31日

試験体種類		産地
粗骨材	7号砕石(S-5)	南条郡南越前町赤萩

試験項目			試験結果
ふるい分け試験	JIS A 1102	粗粒率	4.97
微粒分量試験	JIS A 1103	微粒分損失質量 %	0.4
単位容積質量試験	JIS A 1104	単位容積質量 kg/l	1.52
		実積率 %	57.6
有機不純物試験	JIS A 1105	標準色に比較して	—
密度及び吸水率試験	JIS A 1109 JIS A 1110	表乾密度 g/cm ³	2.67
		絶乾密度 g/cm ³	2.64
		吸水率 %	1.18
すりへり試験	JIS A 1121	すりへり減量 %	18.2
安定性試験	JIS A 1122	安定性損失質量 %	5.2
粘土塊量試験	JIS A 1137	粘土塊量 %	0.00
骨材中の塩化物量試験	JIS A 5308	塩化物含有率 %	—
粒形判定実積率試験	JIS A 5005	粒形判定実積率 %	—
技術管理者		煤田 直也	
試験担当者		赤澤 駿介	

<試験実施場所> ベルテクス株式会社 試験分析センター 福井県鯖江市二丁掛町7号6番地

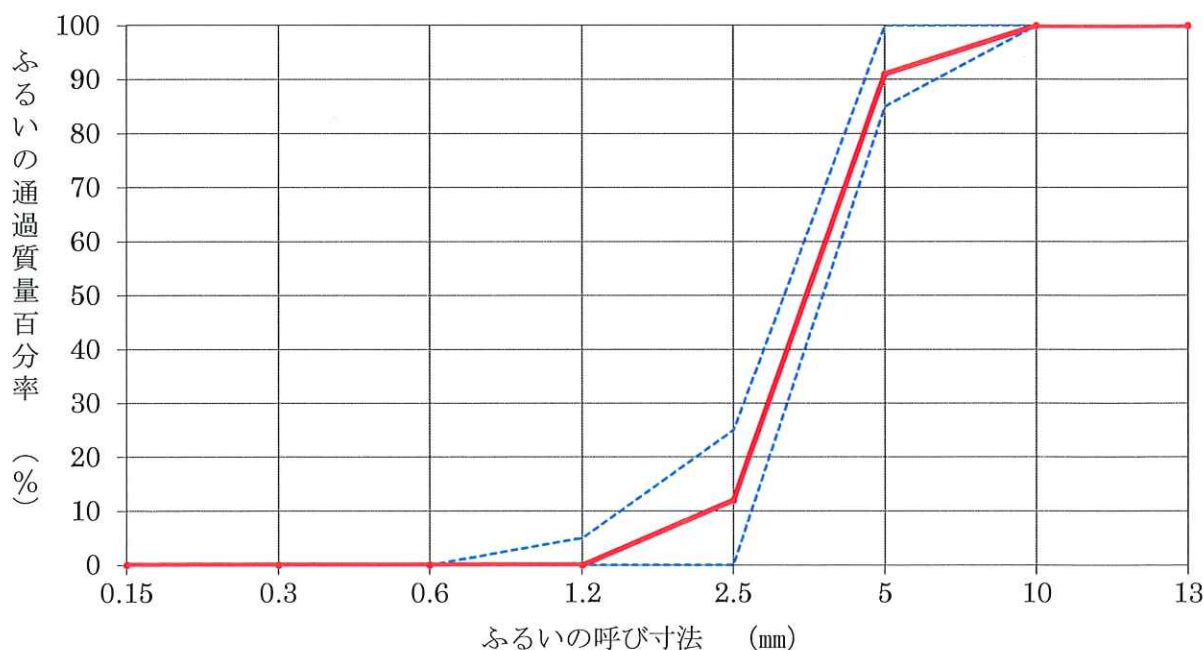
試験規格 JIS A 1102

骨材のふるい分け試験 (粗骨材)

試験担当者： 赤澤 駿介

試験日	令和 8 年 3 月 6 日			
試料	種類	7号砕石(S-5)	最大寸法	5mm
	産地	南条郡南越前町赤萩		
	採取日	令和 8 年 3 月 2 日		
	採取場所	骨材堆積場		
ふるい分け方法	手動	ふるい分け前の質量	1141.1	
ふるいの呼び寸法 (mm)	連続する各ふるいの間にとどまる試料の質量 (g)	連続する各ふるいの間にとどまる試料の質量分率 (%)	各ふるいにとどまる質量分率 (%)	各ふるいを通過する質量分率 (%)
(13)	0.0	0	0	100
10	0.0	0	0	100
5	98.0	9	9	91
2.5	897.3	79	88	12
1.2	135.1	12	100	0
0.6	4.3	0	100	0
0.3	2.9	0	100	0
0.15	1.6	0	100	0
受け皿	1.5	0	100	0
合計	1140.7	100	—	—
試験前後の質量差 (%)	0.04	粗粒率	4.97	

粒度曲線図



試験規格 JIS A 1103

骨材の微粒分量試験 (粗骨材)

試験担当者： 赤澤 駿介

粗 骨 材			
試 験 日		令和 8 年 3 月 5 日	
試 料	種 類	7号砕石(S-5)	
	産 地	南条郡南越前町赤萩	
	採 取 日	令和 8 年 3 月 2 日	
	採取場所	骨材堆積場	
試 験 回 数		1	2
洗う前の試料の乾燥質量 (g)	m_1	1125.9	1231.4
洗った後の試料の乾燥質量 (g)	m_2	1121.5	1226.1
骨材の 微粒分量 = $\frac{m_1 - m_2}{m_1} \times 100$ (%)	A	0.4	0.4
2回の試験の平均値 (%)	\bar{A}	0.4	
平均値からの差 (規格値:0.2%以下)		0.0	

試験規格 JIS A 1104

骨材の単位容積質量及び実積率試験

試験担当者： 赤澤 駿介

試験日			令和 8 年 3 月 31 日	
試料	種類	7号砕石(S-5)		
	産地	南条郡南越前町赤萩		
	採取日	令和 8 年 3 月 2 日		
	採取場所	骨材堆積場		
試験回数			1	2
単位容積質量	容器の質量 (kg)	(1)	0.908	0.908
	容器の容積 (l)	V	2.001	2.001
	(容器+試料)の質量 (kg)	(2)	3.952	3.948
	試料の質量 = (2)-(1) (kg)	m_1	3.044	3.040
	単位容積質量 = $\frac{m_1}{V}$ (kg/l)	T	1.52	1.52
	2回の試験の平均値 (kg/l)	\bar{T}	1.52	
	平均値からの差 (規格値:0.01kg/l以下)		0.00	
実積率	試料の絶乾密度 (g/cm ³)	d_D	2.64	
	実積率 = $\frac{T}{d_D} \times 100$ (%)	G	57.6	

試験規格 JIS A 1110

粗骨材の密度及び吸水率試験

試験担当者： 赤澤 駿介

試験日			令和 8 年 3 月 18 日	
試料	種類	7号碎石(S-5)		
	産地	南条郡南越前町赤萩		
	採取日	令和 8 年 3 月 2 日		
	採取場所	骨材堆積場		
試験回数			1	2
表乾密度	表乾状態の試料の質量 (g)	m_1	1178.4	1200.7
	試料とかごの水中の見掛けの質量 (g)	m_2	943.7	958.8
	金網かごの水中質量 (g)	m_3	206.2	206.2
	試験温度における水の密度 (g/cm^3)	ρ_w	試験水の温度 20 °C	
			0.9982	
	表乾密度 = $\frac{m_1 \times \rho_w}{m_1 - (m_2 - m_3)}$ (g/cm^3)	D_s	2.67	2.67
	2回の試験の平均値 (g/cm^3)	\bar{D}_s	2.67	
平均値からの差 (規格値:0.01 g/cm^3 以下)			0.00	
絶乾密度	絶乾状態の試料の質量 (g)	m_4	1164.7	1186.8
	絶乾密度 = $\frac{m_4 \times \rho_w}{m_1 - (m_2 - m_3)}$ (g/cm^3)	D_d	2.64	2.64
	2回の試験の平均値 (g/cm^3)	\bar{D}_d	2.64	
	平均値からの差 (規格値:0.01 g/cm^3 以下)			0.00
吸水率	吸水率 = $\frac{m_1 - m_4}{m_4} \times 100$ (%)	Q	1.18	1.17
	2回の試験の平均値 (%)	\bar{Q}	1.18	
	平均値からの差 (規格値:0.03%以下)			0.01

水の温度と密度					
温度 (°C)	密度 (g/cm^3)	温度 (°C)	密度 (g/cm^3)	温度 (°C)	密度 (g/cm^3)
15	0.9991	19	0.9984	23	0.9975
16	0.9989	20	0.9982	24	0.9973
17	0.9988	21	0.9980	25	0.9970
18	0.9986	22	0.9978	—	—

試験規格 JIS A 1121

ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験

試験担当者： 赤澤 駿介

試験日		令和 8 年 3 月 19 日					
試料	種類	7号砕石(S-5)					
	産地	南条郡南越前町赤萩					
	採取日	令和 8 年 3 月 2 日					
	採取場所	骨材堆積場					
ふるいの呼び寸法		ふるい分け試験		粒度区分	球の数	回転数	試験前の各群の質量 (g)
通るふるい	とどまるふるい	各群にとどまるもの					
(mm)	(mm)	質量 (g)	質量百分率 (%)	A~G	6~12	500または1000	m ₁
2.5	—	145.4	13				
5	2.5	897.3	78				5000
10	5	98.0	9				
15	10	0.0	0				
20	15	—	—				
25	20	—	—				
40	25	—	—				
50	40	—	—				
60	50	—	—				
80	60	—	—				
合計		1140.7	100	D	6	500	5000
試験後1.7mmふるいに残った試料の質量		(g)	m ₂			4092	
すりへり損失質量		m ₁ - m ₂	(g)			908	
すりへり減量		$= \frac{m_1 - m_2}{m_1} \times 100$				18.2	(%)

試験規格 JIS A 1122

硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験（粗骨材）

試験担当者： 赤澤 駿介

粗 骨 材							
試 験 日				令和 8 年 3 月 27 日			
試 料	種 類			7号砕石(S-5)			
	産 地			南条郡南越前町赤萩			
	採 取 日			令和 8 年 3 月 2 日			
	採 取 場 所			骨材堆積場			
ふるいの呼び寸法		ふるい分け試験		試験前の 各群の質量	試験後の 各群の質量	各群の損失 質量分率 $(1 - \frac{m_2}{m_1}) \times 100$	骨材の損失 質量分率 $\frac{\textcircled{1} \times P_1}{100}$
通る ふるい	とどまる ふるい	各群にとどまるもの					
(mm)	(mm)	質量 (g)	①質量分率 (%)	(g)	(g)	(%)	(%)
10	5	98.0	100	309	293	5.2	5.2
15	10	0.0	0	—	—	—	—
20	15	—	—	—	—	—	—
25	20	—	—	—	—	—	—
40	25	—	—	—	—	—	—
60	40	—	—	—	—	—	—
合 計		98.0	100	—	—	—	5.2

注) ①の質量分率が全質量の5%に満たない群のものについては試験をしないが、その群の前後における損失質量分率の平均値をもって その群の値とする。前後の群における試験値のいずれかが欠けているときは、欠けていないほうの群の損失質量百分率をとる。

試験規格 JIS A 1137

骨材中に含まれる粘土塊量の試験

試験担当者： 赤澤 駿介

粗 骨 材			
試 験 日		令和 8 年 3 月 10 日	
試 料	種 類	7号砕石(S-5)	
	産 地	南条郡南越前町赤萩	
	採 取 日	令和 8 年 3 月 2 日	
	採 取 場 所	骨材堆積場	
試験前の試料の乾燥質量	(g)	m_{D1}	1180
試験後の試料の乾燥質量	(g)	m_{D2}	1180
粘土塊量 = $\frac{m_{D1} - m_{D2}}{m_{D1}} \times 100$	(%)	C	0.00

注1) 試験回数は、附属書Bによる。

